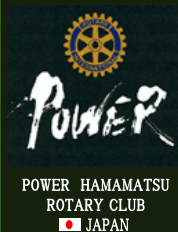


国際ロータリー第2620地区
静岡第5グループ



週報 パワー浜松ロータリークラブ

もう一步前へ！

RI 会長 フランチェスコ・アレツツォ / 第 2620 地区ガバナー 稲葉雅之 / 会長 加藤恵司 / 幹事 鈴木 亮
〒430-7733 浜松市中区板屋町 111-2 オークラクトシティホテル浜松内 Tel:053-452-0800
Email:info@power-hamamatsurc.jp http://www.power-hamamatsurc.jp
創立：2002 年 10 月 22 日 認証伝達式：2003 年 4 月 29 日 スポンサークラブ：浜松中 R C

よいことの
ために
手を取りあおう

Rotary



第1056回例会6月23日(火)AM7:30~8:30

- 会場：オークラクトシティホテル浜松 30 階 パガニーニ
- 司会：小林昭次 鷺津有一
- 点鐘：加藤恵司
- 週報：曾布川美登理
- ロータリーソング：「夢のみずうみ」
- ゲスト：無し

出席報告/スマイル報告

会員数 70 名 (内出席免除会員 2 名)
出席数 52 名 出席率 76.47%

スマイル提出者氏名掲載
鶴信雄、後藤達朗、
ゴルフ同好会

会長挨拶 会長 加藤恵司

おはようございます。

今日は原稿も忘れてしまってぶっ飛んだ状態になっておりますけれども、例年大体 5 月後半から 6 月ぐらいになると各年度の会長さんは結構プライベートなお話をされることが多かったと思います。

私もしようかなと思っていくつかこう考えてたんですけども、結局そのお話をする時間もなくてラスト 2 という形になってしまいました。

1 回だけお話しさせていただこうと思うんですけども、5 月 31 日にロータリーメンバー有志で伊勢の方に行ってまいりました。その後 6 月 13,14 日ぐらいで妻と 2 人で熊野の方に行ってきました。

去年もやっぱりあの串本とか勝浦とかそっちの方に行ったんですけども熊野古道ってというのがそこにあって、去年は行けなくて、また熊野古道ってちょっとなんか行ってみたいねっていう話になって、今年また再チャレンジしたんですけども、熊野っていうのは実はお伊勢参りをした人たちが次に熊野三山に詣でるっていうための陸の道だということがようやくわかりました。普通の人は多分船で伊勢から行ってお参りするんじゃないかと思うんですけども、歩いていく人たちは結構険しいあの熊野古道を歩いていったんじゃないかなと思います。私たちもちょっと歩こうというようなことをしてたんですけども、ちょっと大変そうだなということで 500 歩ぐらい歩いて記念写真撮って帰ってきました。そこでですね、途中お昼、あのお寿司屋さんに寄りました。尾鷲市で「一重」って書いて「いちじゅう」って読むんですけども、そういう名前のお寿司さんがあって入ってみたらなんか結構美味しそうところで痩せたおじいちゃんが入ってるというような感じで。ミシュランとかも言ってたんで美味しいかなと有名だったらしいんですけども…。あと娘さんがパティシエで、向こうで修行されてた方でした。お寿司が終わった後に突然大皿にかわってケーキも食べれると、なかなか美味しいケーキが食べれるということなので、あちらの方に行かれるんだったらば是非寄っていただければなと思っております。

今日は役員理事の退任挨拶ということで、もうとうとうあっという間にこういう時期が来ましたがけれども、今年度はできるだけ若い委員長さんをお願いしてやってまいりました。皆さん大変だったとは思いますが大変頑張っていたのでありがたく思っております。

ありがとうございます。本日もよろしくお願いいたします。



幹事報告 幹事 鈴木 亮

- 1 ロータリーの友 6 月号をレターケースにて配布しました。
- 2 本日 19 時より、兜にて今年度最後の理事会を開催いたします。
- 3 役員理事の皆様は、事業報告書、挨拶文の提出を 7 月末までにお願ひします。



委員会報告

- 次期交際奉仕委員会 熊谷真一次期委員長
交換留学生の到着日程のお知らせ
- 次期青少年育成委員会 長谷川隆是次期委員長
交換留学生の出国のお知らせ
- ゴルフ同好会 河村公隆会長
例会報告 優勝者…後藤達朗会員
- 華岡次期会長出版有志の会 華岡博之会長エレクト
堀内善弘会長ノミニー

タイトル：『ひきだし』

内容：ご自身の人生を半分振り返った内容となっており、

華岡さん本人は「楽しい話題」と表現されています。

また、本の冒頭には「あなたは今自分の人生を楽しめているでしょうか？」

といった問いかけが書かれています。

その他の情報：城内実 現内閣府特命担当大臣が帯を執筆しており、

7月1日の出版に合わせて市長を表敬訪問し、

中学校へ寄贈することも計画されています。



目次	
プロローグ	1
第一章 人との「出会い」と「調和」	7
第二章 「アクション」を起こす	35
第三章 世界を知り、己を知る	59
第四章 毎日が「二期一会」	113
第五章 知的好奇心のすゝめ	133
第六章 楽しく生きるために	151
エピローグ	175



ハッピーバースデー



アメリカのロータリークラブ会員（オークラ宿泊）との写真



「役員・理事の退任あいさつ」

担当：幹事 鈴木 亮

■今年度役員・理事の退任あいさつが行われました。

会長エレクト  華岡 博之	副会長  小田木 基行	副会長  曾布川 美登理	副会長  村木 則予	会計 直前会長  後藤 達朗	会場監督  井熊 正浩
副幹事  松本 由紀彦	会員維持増強 委員長  大石 莉帆	長期戦略計画 委員長  高貝 亮	会員選考・ クラブ研修 委員長  森 俊彦	周年事業検討 委員会  近藤 雅彦	会計監査  中野 敬司
出席 委員長  武井 政倫	公共イメージ・ ロータリー情報 委員長  松島 弘明	親睦 委員長  石津 真実	職業奉仕 委員長  池谷 公孝	社会奉仕 委員長  堤 公輝	国際奉仕 委員長  長谷川 隆是
青少年育成 委員長  中野 雅一	米山記念 委員長  鶴 信雄	財団プログラム 委員長  青山 素久			

華岡 会長エレクト

次年度に向けて自身の著書を活用し、クラブ全体を盛り上げ発展に尽力していきたい

小田木 副会長

寺子屋事業を通じた子どもたちとの交流に光を見出し、地道な活動の重要性を実感した

曾布川 副会長

複数の委員会を担当したものの、存在感を発揮できず反省点が多い1年になった

村木 副会長

各委員長の尽力に感謝し、特に青山委員長の寺子屋事業における献身的なサポートを称賛

後藤 直前会長・会計

会計報告書の作成という大仕事これから控えており、9月までの提出に向けて頑張る

井熊 会場監督

初めての役割で至らない点もあった、多くの縁の下での力持ちに支えられていることを実感した

松本 副幹事

幹事の苦労を間近で見てきたと労い、次年度事業計画書が完成し引き続きの協力を呼びかけました

大石 会員増強委員長

秋の交流会を中心にクラブの周知活動に努め、種まきの1年になったと振り返り、周囲の協力に感謝

高貝長期戦略計画委員長

メンバーに支えられながら新年例会での雅楽演奏やAI活用例会の開催、継続事業の検討を無事に遂行できた

森 会員選考・クラブ研修委員長

メンバーに負担をかけ、新入会員へのオリエンテーションが十分できなかった。次年度へ期待

近藤 周年検討委員長

25周年に向けた準備や他クラブとの合同例会に尽力した。フランスで元交換留学生と再会したエピソード

中野敬司 監査

会計報告書が出てからが本来の任務であるとし、過去の経験を振り返りつつ、後日改めて感謝を伝えたい

武井 出席委員長

皆を明るく快適にお迎えできるよう心がけた。出席率向上のため次年度への積極的な参加を呼びかけました

松島 公共イメージ・ロータリー情報委員長

週報作成を中心に活動し周囲のフォローに感謝するとともに、残りの作成業務も完遂させる

石津 親睦委員長

クリスマス例会や一泊例会で親睦を深める良い経験ができ、今後もクラブの盛り上げに貢献したい

池谷 職業奉仕委員長

担当したフラワーパーク例会を経験豊富なメンバーや社会奉仕委員長と協力して1年間無事に運営できた

堤 社会奉仕委員長

科学館訪問や天竜プロジェクトを振り返り、ハプニングがありつつも皆の協力で無事終われたと感謝

長谷川隆是 国際奉仕委員長

青少年交換学生派遣受入に奔走、次年度も引き続きサポートや引継ぎが必要になるとして協力を呼びかけ

中野雅一 青少年育成委員長

初の委員長経験を通じロータリー活動意義や自らの時間を使って人の為に動く会員の姿勢への理解を深めた

鶴 米山記念奨学生委員長

手探りでスタートでしたが、米山記念奨学生との交流や中国語講座を通じて自分なりの責任を果たせた

青山 財団プログラム委員長

学習支援事業を進める難しさを感じつつも次年度へ活動が継続されることを報告し、皆の協力に感謝

